

ブンカ

BUNKA



旬の文化が集うコミュニティマガジン 季刊 **ブンカ** BUNKA vol.80 2021.3.15

発行 公益財団法人 福井県文化振興事業団 福井県立音楽堂(ハーモニーホールふくい)
〒918-8152 福井市今市町40-1-1 ☎0776-388288 https://www.hhf.jp



Essay
エッセイスト 増永迪男氏

Interview
二人三脚で歩んできた母が語る
書家・金澤翔子の“今”
書家 金澤翔子氏

福井の手しごとスペシャル
「日本刀 刀匠 森國利文(刀匠名 清廣)」(越前町)

(公財)福井県文化振興事業団
ハーモニーホールふくい

CONCERT INFORMATION

2021.4 - 2022.3

「ハーモニーホールふくい」コンサート情報

一般発売日 2月27日(土)

4.28(水) 風と緑の楽都音楽祭 in ふくい
19:00開演 心を奏でる筆、音にのせて 書家:金澤翔子

一般発売日 3月20日(土・祝)

5.22(土) 前川明音クラリネット・リサイタル
19:00開演 ~室内楽の悦びと情熱~
6.24(木) スターダスト☆レビュー
19:00開演 ア・カペラ&アコースティックライブ
with トリオAXIS+

一般発売日 4月24日(土)

6.16(水) テンマークからの贈りもの
19:00開演 ドリマーズ・サーカス meets アンデルセン童話の世界
7.1(木) ピアノ・トリオの愉しみ~彩色の響き~
19:00開演
7.11(日) マルクス・ボシュナー指揮
16:30開演 NHK交響楽団
ヴァイオリン:辻 彩奈

一般発売日 5月29日(土)

8.11(水) 若い芽コンサート2021
19:00開演

一般発売日 6月26日(土)

9.26(日) クラシック・エンターテインメント!
15:00開演 ピアノ・バトル

一般発売日 7月24日(土)

10.17(日) 近藤 薫と仲間たち~弦楽の調べ~
14:00開演
10.30(土) 結成10周年記念コンサート
15:00開演 縁 ~旋風~和楽器奏者の英雄たち
11.4(木) ジュリアン・ラクリン指揮
19:00開演 ミュンヘン交響楽団
ピアノ:モナ・飛鳥

一般発売日 8月28日(土)

11.14(日) 秋の子ども音楽会
11:00、14:00開演 「ステージできく」コンサート(仮題)
11.27(土) ケルティック・クリスマス2021
16:00開演 アイリッシュ・トラッドの最高峰 ダーヴィツシュ

一般発売日 9月18日(土)

12.4(土) MAROが贈る
18:00開演 クリスマス・オルガンファンタジー
12.12(日) 早川りさこ&窪田恵美&中村翔太郎
15:00開演 ~ハーブ・フルート・ヴィオラ~
珠玉のチェンバー・コンサート
12.23(木) 「ステージできく」トリオAXIS
19:00開演 ピアノ:Nadia Azzi
12.26(日) 県民でつくる
14:00開演 ふくいの第九2021

一般発売日 10月23日(土)

1.10(月・祝) ニューイヤーコンサート2022
14:00開演 テクノロジーとクラシックで遊ぶ新年!
1.16(日) 白根奈々 心に響く日本のうた
14:00開演

一般発売日 11月20日(土)

2.25(金) ファビオ・ルイージ指揮
19:00開演 ダラス交響楽団
ヴァイオリン:榎本大進

一般発売日 12月18日(土)

3.19(土) 反田恭平プロデュース
15:00開演 ジャパン・ナショナル・オーケストラ
3.24(木) 小曾根 真 60th Birthday Solo
19:00開演 OZONE60
Classic X Jazz

一般発売日 1月22日(土)

3.20(日) 福井県新人演奏会2022
14:00開演
3.26(土) ジュニアが輝く!
15:00開演 "音楽の森"コンサート2022

※各種発売日は下記の通りです。
特別協賛会員先行:一般発売の4日前
友の会会員先行:一般発売の3日前
会員先行ネット販売:一般発売の2日前
一般発売日:記載日
一般ネット販売:一般発売の翌日
※原則として、就学前のお子様のご入場はご遠慮いただいております。
※公演情報は2021年3月4日現在のものであり、都合により変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

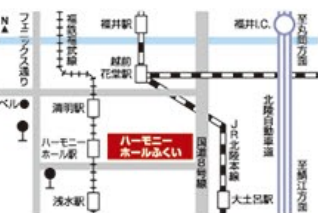
越のルビープロジェクト公演



チケットのご予約・お問い合わせ ハーモニーホールふくいチケットセンター
TEL.0776-38-8282 [10:00~17:00]



ホームページ <https://www.hhf.jp/>



足羽神社のしだれ桜 橋曙覧「志濃夫廼舎歌集」から（福井市）

貧しくも清く生きた曙覧
足跡をたどり足羽山近郊を歩く

橋曙覧は、幕末福井の国学者であり歌人です。商家の跡継ぎとして育ちますが、学問を志し、家督を異母弟に譲って愛宕山（現在の足羽山）に引きこもりました。そして足羽山の北側に位置する、足羽神社の参道であった愛宕坂の中ほどに、黄金舎という庵を構えます。現在その跡は、福井市橋曙覧記念文学館になっています。

黄金舎に滞在のころ、曙覧は飛騨の国学者・田中大秀に入門しました。足羽神社の境内には、大秀の依頼で学友らと建てた

「継体天皇御世系碑」を見ることができま

曙覧はその後、福井市照手に住まいを移し、「薬屋」と称して隠遁生活を送ります。福井藩主・松平春嶽はここを訪ねた折に「志濃夫廼舎」の名を与え、福井城出仕の要請をしましたが、清貧を重んじる曙覧は辞退したと伝えられます。

「志濃夫廼舎歌集」は、長男の今滋が父親の作品を編纂したものの。これを手にした正岡子規は、曙覧を「源実朝以来の歌人」と絶賛しました。



「橋曙覧 志濃夫廼舎歌集」
（久米田 裕 著）
1979年 終発行所刊



長男の今滋による「橋曙覧遺稿 志濃夫廼舎歌集」の初版本（1878年刊）。「たのしみは」で始まる独楽吟は第3集に収録。橋曙覧記念文学館で展示されている



薬屋（志濃夫廼舎）には、水汲みに苦勞する妻を見かねて掘った井戸が残る。曙覧は「袖干の井」と命名し、和歌も捧げている
橋曙覧記念文学館では、曙覧の生涯や歌などを紹介した映像や資料のほか、独楽吟コンクールの入賞作品も展示も捧げている



Contents

- 1 今号の表紙
- 2 Essay 短歌の曙をひらく 橋曙覧の『志濃夫廼舎歌集』 エッセイスト 増永迪男氏
- 3 Interview 二人三脚で歩んできた母が語る 書家・金澤翔子の“今” 書家 金澤翔子氏
- 5 「ハーモニーホールふくい」自主公演情報
- 10 2021年4～6月開催「ハーモニーホールふくい」コンサート情報
- 11 福井県内イベントカレンダー
- 13 福井の手しごとスペシャル「日本刀 刀匠 森國利文（刀匠名 清廣）」（越前町）
- 14 Interview アートな人々 イラストレーター URAMABUTA / カーテンコール

読者のみなさまへ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、掲載している公演の開催日時や出演者などの情報は3月4日時点のものであり、予告なく変更される場合があります。詳しくは「ハーモニーホールふくい」の公式WEBサイト(https://www.hhf.jp)をご確認ください。

ESSAY

短歌の曙をひらく 橋曙覧の『志濃夫廼舎歌集』

「しのぶのや」世間を避けて暮らす小さな家。

橋曙覧は福井の人、江戸時代のおわりに石場町（現つくも一丁目）に生まれた。家業は今で言うところと文房具商だったが、やがて商いは弟にまかせ、足羽山に小さな庵を建て、静かな暮らしをすることに。曙覧はその小舎を自ら「黄金舎」と呼ぶこともあった。

あるじはと人もし問はば軒の松あらしといひて吹きかへしてよ

いらつしやるかと、訪ねる人がもしあつたら、軒に枝をさしかける松さんよ、いないと言つて吹き返しておくれ。いいですね。すなおに気持ちが表現されている。この歌いぶりは、のちに正岡子規によって短歌の新風として、絶賛されることになる。というところで、曙覧は短歌

の改革者として、位置づけられているが、当人は日々の心のおもむきを、すらりと表現していたのだった。

この歌いぶり、暮らしぶりは、今のことばで言うところと愛されて、多くのファンを生むことになった。殿様の松平春嶽から重臣たち、奥女中、大商人まで。

ふだんなにかと縛られる生き方をして人々には、曙覧のゆるやかな生き方、その心がうらやましかったのだろう。

その曙覧も、福井の外では、いつしか忘れられていたのだが、平成6年になって一気に世界的に知られることになる。その年、天皇、皇后はアメリカを訪問されたのだった。その歓迎スピーチでクリントン大統領は、曙覧の歌を引用したのだった。たのしみは朝おきいでて昨

日まで無かりし花の咲ける見るとき

もちろん、クリントンさんがこの和歌を知っていた、とは思えない。大統領バックのスピーチライターに、日本の文芸をよく知る人がいたのだろう。

日本伝統の短歌は、恋を歌い、失恋を歌い、花鳥風月を歌にして、さびしき、わびしきをつづるものが主だったが、曙覧はわが心をためらわずに歌った。

赤裸の男子とみられる鉦のまろがり砕く鉦うち揮りて
これは勝山市堀名にあった堀名銀山を訪ねた時の歌。ここには、それまでの歌の歴史にはなかったテーマ、人間の労働が、写しとられている。ハンマーを振り上げる裸の男たちの姿があざやかだ。その一方で、仕事を描いて

エッセイスト
ますなが みちお
増永迪男



出身地／1933年 福井市生まれ
著 書／福井の山150
夜明けの霧の山
日本海の見える山 など

も、ユーモアを忘れないのも曙覧だった。

あるじをもここにかしこに追ひたてて壁ぬるをのこ屋中塗りめぐる

あるとき、家の破れ壁を見かねたファンの商人が、壁塗り職人をおくることがあった。そののを（男）は、小さな家の中で主を追い立てて、壁を補修していった。律儀な職人の仕事ぶりと逃げ回る主の姿が、ユーモアを交えて描かれる。

次は奥さんへの歌。
濡らしこし妹が袖干の井の水の湧き出るばかりうれしかりける

屋敷に井戸を掘ったときの歌だ。妹（妻）の苦勞がなくなったことは、大きな喜び。曙覧は身近なことにも、やさしい目を配る歌人だった。



橋曙覧が松平春嶽を迎えた「薬屋（志濃夫廼舎）」跡

金澤翔子

Shoko Kanazawa



書家

かなざわしょうこ ●1985年東京都生まれ。5歳から母に師事し書を始める。20歳、銀座書廊で個展。その後、建長寺、建仁寺、東大寺、薬師寺、中尊寺、延暦寺、熊野大社、巖島神社、三輪明神大神神社、大宰府天満宮、伊勢神宮、春日大社、法隆寺、唐招提寺、出雲大社等で個展・奉納揮毫。福岡県立美術館、愛媛県立美術館等で個展、ニューヨーク、チェコ、シンガポール、ドバイ、ロシア、サンパウロ等で個展を開催する。別冊太陽「金澤翔子の世界」を平凡社出版、NHK大河ドラマ「平清盛」題字を揮毫。国体の開会式や天皇の御製を揮毫。紺綬褒章受章。日本福祉大学客員准教授。文部科学省スペシャルサポート大使。東京2020公式アートポスター制作

二人三脚で歩んできた母が語る 書家・金澤翔子の“今”

2021年の「風と緑の楽都音楽祭 in ふくい」に登場するのは、「ダウン症の天才書家」として知られる金澤翔子さん。金澤さんは東大寺、中尊寺、伊勢神宮など数多くの神社仏閣で個展や奉納揮毫を行い、またニューヨークやシンガポールなど海外でも個展を開くなど、世界中に活躍の場を広げています。翔子さんが、同じく書家である母・泰子さんに書を習い始めたのは5歳の時のこと。それから翔子さんと二人三脚で歩んできた泰子さんに、翔子さん同席でお話を伺いました。

母の姿を見て育った 天才書家が誕生するまで

「5歳の時、小学校の普通学級に進むことが決まり、これはお友だちを作らなければならぬと、保育園のお友だち3人と一緒に私が書道を教え始めました。5歳ですら筆をちゃんと持つことも難しいのですが、翔子はすぐに持てた。ゆりかごの中にいる時から私が書を書く姿を見ていたからでしょうか。素直にすごいな、と想いました」

20歳で個展を開催。この時初めて、人前で揮毫する、というパフォーマンスを行いました。

「私と翔子の共通の先生から、障がいのある子がこんなに上手く書けると信じない人も出て来るかもしれないから、その場で書を書かせなさい」というアドバイスを受けました。私

自身は気が進まなかったのですが、アドバイスに従い、「如是我聞」という文字を書かせたんです。それが話題になって、お寺や美術館など、いろいろなところから揮毫の依頼が来るようになりました」

みんなに喜んでもらいたい その想いを書に込めて

翔子さんは人前で揮毫するのが大好きだそう。泰子さんも「大勢の方の前で書く作品が一番いい」と語ります。それは、翔子さんに上手く書くことといった余計な欲が一切なく、ただ「みんなに喜んでもらいたい」という一心で書くから。そもそも、書としての基礎的な技術は、すでに小学校4年生、10歳の時には身につけてしまったそうです。

「それまで通っていた普通学級から突然別の学校の特別支援学級に移るように言われ、それがきっかけで翔子は一時学校に行けなくなりました」

まったのです。悩んだ末、「般若心経」を書かせることを思いつきました。翔子は泣きながら276文字の般若心経を完成させます。この時に、書の基礎がしっかり身についたのだと思います。実際、私はこれ以降翔子に何も教えてはいません」

自立を通して知った 社会の中で生きるということ

現在、実家を離れ一人暮らしを始めた翔子さん。泰子さんは最初、とても一人暮らしはできないだろうと思っていたそうです。

「翔子に障がいがあるとわかってから、私がいなくなった後ひとり生きていけるだろうか、ということだけを考えてきました。そんな私の気持ちを敏感に感じ取ったのでしよう、

翔子は20歳の頃から、30歳になったら一人暮らしを始めます」と宣言したんです。それを聞いた周囲から色々言われて私もつい「やらせませよ」と答えてしまっていました。そうしたら本当に30歳になった年に部屋を借りて一人暮らしを始めちゃったんです。家を出て行く時に「行ってらっしゃい」と言ったら、くるりと振り向いて、お母様、違うでしょ、さようならでしょ」と言って。それ以後、仕事がある時以外は全然戻ってきません」

料理も掃除もすべてひとりです。翔子さんは、今や一人暮らしが楽しくして仕方がない様子。商店街で買い物をしていくと、見知った多くの人々が声をかけてきたり、そこで話し込んだり。まさに「街の中で暮らしている」というのがふさわしい翔子さんの自立生活。泰子さんはそれを、「翔子自身が、障がい者と健常者が共に生きるという大きな波を作り出している」と感じるそうです。

「障がいがあるからできないだろう、とこちらが勝手に思い込んでいただけなんです。社会では『障がい者』という言葉を使った途端に、助けを求めなければ、優しくしなければ、と考えるかもしれませんが、もともと信じて本人に任せればきつとできるし、その達成感が大切なんだと想います。障がいがあるうとなかろうと、子どもの可能性は無限大だということを、翔子の存在が示してくれているような気がします」



母：泰子と



商店街にて

上野の森美術館にて展示
(2013年)



書：金澤翔子

**生命が輝き出す
書と音楽とのコラボ**

今年の「風と緑の楽都音楽祭 in ふくい」には、「魂の書家」と呼ばれ国内外で活躍中の金澤翔子さんが登場。ヴァイオリンとピアノが演奏する中、ステージ上で揮毫（書を書くこと）を披露するライブ・パフォーマンスを行います。

1985年生まれの金澤は

4/28(水)

協賛：

**風と緑の楽都音楽祭 in ふくい
心を奏でる筆、音にのせて
書家：金澤翔子**

- 小ホール
- 開場/18:15 開演/19:00
※60分(休憩なし)プログラム
- 全席指定:2,000円 車いす席:1,600円
小~大学生:半額
- 発売中**

出書：金澤翔子
トーク：金澤泰子
ヴァイオリン：福田廉之介、竹田樹莉果
ピアノ：平野加奈

曲プロコフィエフ：2つのヴァイオリンのためのソナタ から
ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第5番「春」から 第1楽章
サラサーテ：ナヴァラ ほか

(企画制作：いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭実行委員会)



ヴァイオリン：福田廉之介

20歳の時に銀座書廊で個展を開催。以後、東大寺・中尊寺・延暦寺・伊勢神宮をはじめとする多くの神社仏閣で個展や奉納揮毫を行い、また2011年にはNHK大河ドラマ『平清盛』の題字も手がけています。

個展や奉納の際には観客の前で揮毫を行うことも多く、目の前でほとぼりするようには書が生み出されていく様子は多くの人々に感動を呼び起こしています。

本公演では、クラシック音楽とのコラボレーションという要素が加わるのです。幼い頃からクラシック音楽が大好きで、今は寝る前には必ずクラシック音楽を聴くことを習慣にしているという金澤。母・泰子氏によれば、特にリズムを感じる力が強く、踊るのも大好きで、もし母が書家ではなくダンサーだったらダンサー



ヴァイオリン：竹田樹莉果

になつていたのではないかと、思うほどだそう。そんな音楽好きの金澤ですが、意外にもクラシック音楽とのコラボレーションは初めて。目には見えない音の響きに何を感じ、そこからどんな書を生み出すのか。期待は膨らむばかりです。

共演は、いずれも20代の若手演奏家3人。ヴァイオリンの福田廉之介は2017年に世界で活躍する若手ヴァイオリニストに贈られるイヴリー・ギトリス賞を受賞。そのほか数々の国際コンクールで好成績を収め、2020年にはプロコフィエフの「ヴァイオリン・ソナタ第2番」を録音したCDをリリースしています。同じくヴァイオリンの竹田樹莉果は石川県小松市出身。第22回日本クラシック音楽コンクール第2位などの受賞歴を誇り、「ラ・フォル・ジュルネ金沢」や



ピアノ：平野加奈

「風と緑の楽都音楽祭」にも度々出演しています。ピアノは、竹田と同じく石川県出身の平野加奈。ミュンヘン音楽・演劇大学で研鑽を積んだのち、現在は金沢を中心にソロや室内楽で活躍しています。

当日は畳一畳分の紙に金澤が揮毫する様子を、ステージ上に設置した大型スクリーンに投影。音楽を聴きながら書が生まれる奇跡の瞬間を体験していただきます。揮毫する文字は「現在の混沌とした状況に希望をもたらしようなもの」を考えているとのこと。

また演奏後には、金澤泰子によるトークも予定しています。音楽から書へ、そして書から音楽へ。互いに響きあう中から生命の輝きがほとばしる、新しい芸術の誕生を体験しにいらしてください。



指揮：マルクス・ポシュナー



ヴァイオリン：辻 彩奈

7/11(日)

協賛：

**マルクス・ポシュナー指揮
NHK交響楽団
ヴァイオリン：辻 彩奈**

- 大ホール
- 開場/15:45 開演/16:30
- S席:8,000円 A席:7,000円 B席:6,000円
バックシート:4,000円 車いす席:7,000円
小~大学生:半額
- 発売日/ 4/20 4/21 4/22
 4/24 4/25

出指揮：マルクス・ポシュナー
管弦楽：NHK交響楽団
ヴァイオリン：辻 彩奈

曲メンデルスゾーン：序曲「フィンガルの洞窟」
メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲
ドヴォルザーク：交響曲 第8番

(共催：FBC)

期待の新星、辻 彩奈
N響と共に初来福！

2020年は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて国内でのオーケストラコンサートが相次いで中止になり、NHK交響楽団も昨年6月までは活動を休止。再開に際して、「コロナ下の音楽文化を前に進めるプロジェクト」(主催：日本クラシック音楽事業協会)に全面協力し、そのひとつとして7月に長野県茅野市で行われた科学的検証には他楽団のメンバーとともに、多数の楽員が参加しました。楽器演奏時の飛沫拡散について実験が行われ、ここで得られた検証結果は、クラシック音楽界の公演再開に大きな役割を果たしました。

ハーモニホールふくいでの感染対策、実はこのプロジェクトを大きな拠り所としています。N響が寄与して得られた知見のもと、ハーモニホールふくいではコンサートを実現できているのです。

2020/2021シーズンは定期公演に代わって特別公演を実施し、活動が本格化

ハーモニホールふくいでの感染対策、実はこのプロジェクトを大きな拠り所としています。N響が寄与して得られた知見のもと、ハーモニホールふくいではコンサートを実現できているのです。

2020/2021シーズンは定期公演に代わって特別公演を実施し、活動が本格化

する中で福井に登場するN響を率いるのは1971年生まれの俊英、マルクス・ポシュナー。ミュンヘンの教会音楽一家に生まれながら幼少の頃からジャズ・ピアノリストとしても活躍するなど、ヨーロッパでも注目を浴びる指揮者です。今回の公演では、メンデルスゾーンの序曲「フィンガルの洞窟」とヴァイオリン協奏曲、ドヴォルザークの交響曲第8番で、オーケストラ音楽の真髄をお届けします。

ソリストは、2016年に弱冠18歳でモントリオール国際音楽コンクール1位を獲得したヴァイオリニスト辻 彩奈。11歳で名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演して以来、国内外の有名オーケストラと共演を重ねている辻の演奏には、美しい音色の中に繊細さと大胆さが共存し、聴く人を魅了する要素が詰まっています。そんな辻の福井デビュー、これは必聴です。

辻は4月の「ハーモニホールふくい」にも登場予定。夏の公演に先駆けて彼女のパーソナリティにふられる貴重な機会もお見逃しなく。

ハーモニホールふくいでの感染対策、実はこのプロジェクトを大きな拠り所としています。N響が寄与して得られた知見のもと、ハーモニホールふくいではコンサートを実現できているのです。

2020/2021シーズンは定期公演に代わって特別公演を実施し、活動が本格化



管弦楽：NHK交響楽団



〈スターダスト☆レビュー〉

6/24(木)

協賛: **Konica** 興和江守株式会社

スターダスト☆レビュー ア・カペラ&アコースティックライブ with トリオAXIS+

- 大ホール
- 開場/18:15 開演/19:00
- 全席指定:6,000円 ペア券:10,000円
車いす席:4,800円 小~大学生:半額
- 発売日/協 3/16 友 3/17 協友 3/18
3/20 友 3/21

出 スターダスト☆レビュー
ヴォーカル、ギター:根本 要、ベース、コーラス:柿沼清史
ドラム、コーラス:寺田正美、パーカッション、コーラス:林"VOH"紀勝
キーボード、コーラス:添田啓二、コーラス、ギター:岡崎昌幸
トリオAXIS+
ヴァイオリン:佐久間聡一、ビルマン聡平
ヴィオラ:生野正樹、チェロ:奥泉貴圭

曲 木蘭の涙、夢伝説、今夜だけきつと
トワイライト・アヴェニュー、追憶 ほか

〈共催:福井テレビ〉



ここでしか聴けない
スタ☆レビの特別ライブ

リーダーでヴォーカルとギターの根本 要を中心に、彼の高校時代の音楽仲間が中心となってきたスターダスト☆レビュー(通称スタ☆レビ)は、アコースティックなサウンドやメンバー全員のコーラスの魅力で、ロック・ファンだけでなく幅広いジャンルにまたがってファンを獲得している稀有なバンド。2021年に結成40周年を迎えます。この間には「夢伝説」や「今夜だけきつと」など多くのヒット曲を生み出してきています。そのスタ☆レビがハローホールふくいにて、十八番であるア・カペラ・コーラスや、弦楽四重奏とのコラボレーションを行うスペシャル・ライブを開催します。

スタ☆レビのメンバーは根本の他にベースの柿沼清史、ドラムの寺田正美、パーカッションの林"VOH"紀勝の4人。今回はそこにサポートメンバーの添田啓二(キーボード、コーラス)と岡崎昌幸(コーラス、ギター)が加わった6人編成でやって来ます。

共演するのは、ハローホールふくいのレジデント・アーティストとしても活動するヴァイオリンの佐久間聡一、ヴィオラの生野正樹、チェロの奥泉貴圭の3人に、ヴァイオリンのビルマン聡平が加わった弦楽四重奏編成の「トリオAXIS+(アクシスプラス)」。トリオAXISは2020年7月に、コロナ休止期間後のハローホールふくい再開第1弾のコンサートに登場。そのアンサンブル力の高さと豊かな音楽表現で大好評を博しました。

スタ☆レビのライブは、エンターテインメント性の高さに定評があります。今回はオリジナル曲だけでなく、名曲のカヴァーなども披露する予定。若い世代を代表するAXIS+との間に一体どんな化学変化が生まれるのか、とても楽しみです。クラシック音楽のファンでこれまでスタ☆レビを聴いたことがないという方も、「この日にしか聴けない唯一無二のスペシャル・ライブ」に足を運んでみてはいかがでしょう。きっと素晴らしい音楽体験ができるはずです。



〈トリオAXIS+〉
ヴァイオリン:佐久間聡一



ヴァイオリン:ビルマン聡平



ヴィオラ:生野正樹



チェロ:奥泉貴圭



〈ドリーマーズ・サーカス〉

6/16(水)

協賛: **福井新聞社**

デンマークからの贈り物 ドリーマーズ・サーカス meets アンデルセン童話の世界

- 小ホール
- 開場/18:15 開演/19:00
- 全席指定:5,000円 ペア券:8,000円
車いす席:4,000円 小~大学生:半額
- 発売日/協 4/20 友 4/21 協友 4/22
4/24 友 4/25

出 ドリーマーズ・サーカス
(ヴァイオリン:ネトス・ゴールセン、ベース:キアラ・ビ7、アコーディオン:ニコライ・グスタフ) イラスト(木版画)/山福朱実

童話、曲目
裸の王様「Pentamime」、マッチ売りの少女「Sofastykket」
親指姫「North Of Trondheim」
みにくいアヒルの子「Bubbles In Central Park」
赤い靴「When All This Is Over」 ほか

〈協力:福井市美術館「アートラボふくい」〉



音楽と映像が融合した
新感覚のライブ

ドリーマーズ・サーカスは、2009年にデンマークのコペンハーゲンで、ブズキー奏者のアレ・カー、ヴァイオリニストのルネ・トンスゴー・ソレンセン、ピアノ・アコーディオン奏者のニコライ・ブスクの3人によって結成されたトリオ。2013年にリリースしたアルバム「ア・リトル・シンフォニー」でデビューし、2015年リリースの「セカンド・ムーブメント」では2つの賞を受賞。一躍ヨーロッパを中心に世界中で旋風を巻き起こしました。

翌、2016年にはハローホールふくい主催の「幻想のケルト音楽 クリスマス・ミュージック・フェスティバル」に出演。その際共演したアイリッシュ・ケルト音楽のトップ・アコーディオン奏者 シャロン・シヤノンと共作で、2020年に「Harmony Hall」と題する楽曲をSNSで発表。ホールへの想いを届けてくれました。

彼らの特徴は、北欧のフォーク・ミュージックの伝統とクラシック音楽の要素を見事にブレンドしていること。伝統音楽特有のグルーブ感を保ちつつ、シンフォニックな響きで魅了するパフォーマンスや、パツパ、モーツァルトなどの楽曲を北欧フォーク風にアレンジしてまったく新しいサウンドとして蘇らせるなど、その圧倒的な個性はまさに新時代を予感させます。そんなドリーマーズ・サーカスはこれまでに2度の来日を果たしており、スタジオ・ジブリの宮崎駿や世界的なゲーム作曲家の光田康典など、一流のクリエイターから絶賛の声が寄せられています。

6月の福井公演では、同じデンマークを代表する作家アンデルセンの童話の世界をフィーチャー。彼らの音楽とともに山福朱実によるイラストに投影され、音楽とイラストによる深いイマジネーションの世界へとみなさまを誘います。

木版画を手がける山福朱実は、イラストレーター・木版画アーティストとして数々の絵本や書籍の挿絵などを手がける人気クリエイター。今回は公演のチケットをご購入



イラスト(木版画)



いただいた方を対象に、福井市美術館「アートラボふくい」にて山福による紙版画のワークショップを開催します(詳細4月発表予定)。公演にちなんだアートに触れることで、ドリーマーズ・サーカスの世界をより深く、立体的に楽しんでいただけるこちらの企画にもご参加ください。

ハーモニーホールふくい コンサート情報 2021.4.5.6

※部は、当ホールの自主公演でP.3~P.9に見どころなどが紹介されています。(4/20の公演を除き、小学生から大学生まで半額) ※掲載内容は都合により変更される場合がありますので、予めご了承ください。(3/4時点の情報です) ※チケットに関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

13 ピティナ・ピアノコンペティション 福井予選 (日) ●小ホール ●10:00開始 ●無料 ●ピティナ福井支部 開進楽器 楽器センター福井 宮田 ☎0776-52-0711

16 デンマークからの贈りもの ドリーマーズ・サーカス meets アンデルセン童話の世界 (水) ●小ホール ●19:00開演 ●全席指定:5,000円 ペア券:8,000円 車いす席:4,000円 ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282

19 Little Pianist Concert (土) ●小ホール ●15:15開演 ●無料(関係者のみ) ●naomi piano 教室 ☎0778-34-0730

20 第97回 福井県合唱祭 第44回 全日本おおかさんコーラス 福井県大会 (日) ●大ホール ●10:30開演 ●全席自由:500円 ●福井県合唱連盟 大瀬 ☎0778-51-5856

こどものためのピアノフェスティバル2021 福井地区予選 ●小ホール ●12:30開始 ●無料 ●株式会社 鳥山楽器 ☎0776-54-1023

24 スターダスト☆レビュー ア・カペラ&アコースティックライブ with トリオAXIS+ (水) ●大ホール ●19:00開演 ●全席指定:6,000円 ペア券:10,000円 車いす席:4,800円 ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282

26 福井合奏団 第53回 定期演奏会 (土) ●小ホール ●19:00開演 ●一般:2,000円 小中高生:1,000円 (当日各500円増) ●福井合奏団 橋本 ☎080-4254-4904

27 福井大学医学部管弦楽団 第35回 定期演奏会 (日) ●大ホール ●15:00開演 ●全席自由:500円 ●福井大学医学部管弦楽団 竹内 ☎080-2611-8773

混声合唱団 福井コーリアカデミー 第33回 定期演奏会 ●小ホール ●14:00開演 ●全席自由:1,000円 ●混声合唱団福井コーリアカデミー 赤尾 ☎080-1011-5640

23 アルル リトルピアノコンサート (日) ●小ホール ●12:30開演 ●無料(関係者のみ) ●アルルの会 橋本 ☎090-9444-5950

28 びあ*びあーの発表会 (金) ●小ホール ●19:00開演 ●無料(関係者のみ) ●大森かおりピアノ教室 ☎0778-62-2580

29 福井工業大学附属 福井高等学校吹奏楽部 第15回 定期演奏会 (土) ●大ホール ●18:00開演 ●無料 ●福井工業大学附属福井高等学校吹奏楽部 坂垣 ☎0776-29-2661

リトル・コンサート ●小ホール ●12:30開演/14:30開演 ●無料(関係者のみ) ●小谷 ☎0776-35-1359

30 福井交響楽団 第34回 定期演奏会 (日) ●大ホール ●14:00開演 ●一般:1,000円 大学生以下:500円 ●福井交響楽団 事務局 ☎0776-27-6747

6月

6 仁愛女子高等学校コーラス部 発足15周年記念演奏会 「いのちがつなぐ 二つのリサイタル」 (日) ●小ホール ●14:00開演 ●無料 ●仁愛女子高等学校コーラス部 高橋 ☎0776-24-0493

12 祈り・夢・未来 ガラコンサート (土) ●大ホール ●15:00開演 ●無料 ●オペラ・ディ・フィオーレ ☎080-2959-1398

ピティナ・ピアノコンペティション 福井予選 ●小ホール ●13:00開始 ●無料 ●ピティナ福井支部 開進楽器 楽器センター福井 宮田 ☎0776-52-0711

13 ふれあいコンサート in ふくい (日) ●大ホール ●14:00開演 ●無料(要申込はがき) ●自衛隊 福井地方協力本部 ☎0776-23-1910

5月

1 福井地区 吹奏楽祭 (土) ●大ホール ●10:00開演 ●無料 ●福井市美山中学校 飯下 ☎0776-90-3020

3 Clavier Studio Piano Concert (月・祝) ●小ホール ●13:00開演 ●無料(関係者のみ) ●Clavier Studio ☎090-8268-8992

8 福井室内管弦楽団 春のコンサート (土) ●小ホール ●14:00開演 ●無料 ●福井室内管弦楽団 清水 ☎0776-22-7379

15 めいおんFukui 第14回演奏会 (土) ●小ホール ●19:00開演 ●一般:1,000円(ペア:1,500円) 学生:500円 ●名古屋音楽大学同窓会福井支部 三浦 ☎090-5809-1653

16 福井ブラスアカデミー 第44回 定期演奏会 (日) ●大ホール ●14:00開演 ●大人:前売 800円 当日1,000円 高校生以下:200円 ●福井ブラスアカデミー事務局 ☎090-4685-6360

福井地区 ピティナ・ピアノステップ ●小ホール ●10:00開演 ●無料 ●ピティナフェニックス福井ステーション 徳岡 ☎0776-24-1773

22 <越のルビープロジェクト> 前川明音 クラリネット・リサイタル ~室内楽の喜びと情熱~ (土) ●小ホール ●19:00開演 ●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円 ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282

23 ふくい WIND BRASS 第5回 定期演奏会 (日) ●大ホール ●14:00開演 ●無料 ●ふくい WIND BRASS 増永 ☎090-3297-9447

4月

3 Brass Band ROAR! 5th Concert (土) ●小ホール ●18:30開演 ●全席自由:500円 ●Brass Band ROAR! 青藤 ☎090-7746-6532

4 第31回 羽水高等学校文化部 定期演奏会 (日) ●大ホール ●13:30開演 ●全席自由:300円 ●福井県立羽水高等学校 ☎0776-36-1678

メロディポップ発表会 ●小ホール ●10:00開演/13:30開演 ●無料(関係者のみ) ●メロディポップ 同 ☎0776-41-8206

10 ピアノ発表会 (土) ●小ホール ●13:00開演 ●無料(関係者のみ) ●ぐるーぷ・ドルチェ 大久保 ☎0776-21-6413

11 フローラルコンサート (日) ●小ホール ●13:00開演 ●無料(関係者のみ) ●徳力 ☎0776-98-5439

18 フレンド ピアノおさらい会 (日) ●小ホール ●12:30開演 ●無料(関係者のみ) ●フレンドピアノ教室 ☎0778-52-7616

20 第21回 ハーモニー・ブカさん ~エンタメとクラシックの間って?!~ (火) ●小ホール ●13:30開演 ●全席自由:2,000円 ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282

28 風と緑の楽都音楽祭 in ふくい 心を奏でる筆、音にのせて 書家:金澤翔子 (水) ●小ホール ●19:00開演 ●全席指定:3,000円 車いす席:1,600円 ●ハーモニーホールふくいチケットセンター ☎0776-38-8282

29 ピアノ発表会 (木・祝) ●小ホール ●12:45開演 ●無料(関係者のみ) ●佐々木 ☎090-8093-4020



クラリネット: 前川明音



ピアノ: 大宅さおり チェロ: 荒井 結

新鋭が満を持して贈る 室内楽プログラム 第15回大阪国際音楽コンクール入選、現在はソロや福井クラリネットアンサンブルのメンバーとして県内の様々な場所で演奏活動を行っている前川明音が、初のリサイタルを開催します。 共演は、同じく越のルビー

アーティストのピアノ大宅さおりとチェロ荒井結。国内外で活躍する2人を迎えて演奏するのは、ブラームスのクラリネット・ソナタ、クラリネット三重奏曲とシューマンの「幻想小曲集」。室内楽の真髄に迫るプログラムで聴かせる、前川の渾身の演奏にご期待ください。



(Trio 遊羽穂)ヴァイオリン:松谷由美、チェロ:渡邊正和、ピアノ:小林千恵

「Trio 遊羽穂(ゆうほ)」は、ヴァイオリンの松谷由美、チェロの渡邊正和、ピアノの小林千恵の3人によって2013年に結成されたトリオ。遊び心を取り入れながら、羽のよ

今回取り上げるラヴェル、マルティヌー、ピアノはいずれも色彩豊かな音楽が特徴の作曲家。色彩の響きというコンサートの副題にはそんなイメージが表されています。ピアノ・トリオの奥深い世界を存分に堪能できるコンサートです。

うに軽やかに、稲穂のように実り豊かに、あふれ出る音楽をお客様と共有したいという想いからこの名前がつけられました。メンバーはそれぞれソロ、アンサンブル、オーケストラなどで演奏活動を展開。その経験を活かして、ピアノ・トリオという室内楽の最小形態による表現を追求しています。



ピアノ: 早瀬ひまり フルート: 鳥山沙音 サクソフォン: 川崎美結

福井の若い才能に注目! 今年のオーディションに合格した高校生3人が、憧れのステージに。ソロ演奏とフェスティバル・カルテットとの共演で、より深い音楽づくりを目指します。ふるさと福井で学ぶ、若き演奏家たちの熱演にご注目ください。

5/22(土)

協賛: 福井新聞社 FBC 福井テレビ



前川明音 クラリネット・リサイタル ~室内楽の喜びと情熱~

- 小ホール ●開場/18:15 開演/19:00 ●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円 小~大学生:半額 ●発売日/協 3/16 友 3/17 協友ネ 3/18 3/20 一ネ 3/21

出 クラリネット:前川明音 ピアノ:大宅さおり チェロ:荒井 結 曲 シューマン:幻想小曲集 ブラームス:クラリネット・ソナタ 第1番 クラリネット三重奏曲

7/1(木)

協賛: 福井新聞社 FBC 福井テレビ



ピアノ・トリオの愉しみ ~色彩の響き~

- 小ホール ●開場/18:15 開演/19:00 ●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円 小~大学生:半額 ●発売日/協 4/20 友 4/21 協友ネ 4/22 4/24 一ネ 4/25

出 Trio 遊羽穂 ヴァイオリン:松谷由美 チェロ:渡邊正和 ピアノ:小林千恵 曲 ラヴェル:ピアノ三重奏曲 マルティヌー:ピアノ三重奏曲 第2番 ピアソラ:タンゴの歴史から、ブエノスアイレスの春 ほか

8/11(水)

共催: 福井新聞社



若い芽コンサート2021

- 小ホール ●開場/18:15 開演/19:00 ●全席自由:1,000円 車いす席:800円 小~大学生:半額 ●発売日/協 5/25 友 5/26 協友ネ 5/27 5/29 一ネ 5/30

○県・市公立施設から情報提供のあった催し物、および当財団名義後援の催し物を掲載しています。(21.4月～6月に開催予定分/3月4日時点の情報です)◎催し物に関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

6/12(土)～7/7(水)
 鯖江市まなべの館展示ホール1・2
いやしのおうち時間
 ●9:00～17:00
 ●大人:100円、小人:50円
 (市内在住の小・中・高校生は無料)
 鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

6/13(日)
 福井市立桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●14:00～14:30
 ●無料
 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

6/19(土)
 福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●15:00～15:30
 ●無料
 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

6/20(日)
 福井市立桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●14:00～14:30
 ●無料
 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

6/24(木)
 福井市立みどり図書館 講座室
わらべうたと絵本を楽しむ てんてんくらぶ
 ●11:00～11:30
 ●無料
 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

6/26(土)
 福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●15:00～15:30
 ●無料
 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

6/27(日)
 福井市立図書館
あそびとえほん
 ●15:00～15:30
 ●無料
 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

6/27(日)
 福井市立桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●14:00～14:30
 ●無料
 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

5/23(日)
 福井市立桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●14:00～14:30
 ●無料
 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

5/27(木)
 福井市立みどり図書館 講座室
わらべうたと絵本を楽しむ てんてんくらぶ
 ●11:00～11:30
 ●無料
 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

5/29(土)
 福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●15:00～15:30
 ●無料
 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

5/30(日)
 福井市立桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●14:00～14:30
 ●無料
 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

6/5(土)
 福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●15:00～15:30
 ●無料
 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

6/6(日)
 福井市立桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●14:00～14:30
 ●無料
 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

6/10(木)
 福井市立みどり図書館 講座室
わらべうたと絵本を楽しむ てんてんくらぶ
 ●11:00～11:30
 ●無料
 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

6/12(土)
 福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●15:00～15:30
 ●無料
 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

5/9(日)
 福井市立桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●14:00～14:30
 ●無料
 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

5/12(水)～5/16(日)
 鯖江市まなべの館展示ホール1
第22回 美装心帯結び展
 ●9:00～17:00(最終日は16:00まで)
 ●無料
 鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

5/13(木)
 福井市立みどり図書館 講座室
わらべうたと絵本を楽しむ てんてんくらぶ
 ●11:00～11:30
 ●無料
 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

5/15(土)
 福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●15:00～15:30
 ●無料
 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

5/16(日)
 福井市立桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●14:00～14:30
 ●無料
 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

5/22(土)
 福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●15:00～15:30
 ●無料
 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

5/22(土)
 越前市文化センター 大ホール
シネマ歌舞伎 「三谷かぶき 月光露針路日本 風雲児たち」
 ●14:00開演
 ●全席自由/一般2,200円、越の都ホール友の会2,000円
 越前市文化センター ☎0778-23-5057

5/23(日)
 福井市立図書館
あそびとえほん
 ●15:00～15:30
 ●無料
 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

4/22(木)
 福井市立みどり図書館 講座室
わらべうたと絵本を楽しむ てんてんくらぶ
 ●11:00～11:30
 ●無料
 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

4/24(土)
 福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●15:00～15:30
 ●無料
 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

4/24(土)～6/13(日)
 福井県ふるさと文学館
新収蔵品展
 ●平日/9:00～19:00、土・日・祝/9:00～18:00
 ●無料
 福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

4/25(日)
 福井市立図書館
あそびとえほん
 ●15:00～15:30
 ●無料
 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

4/25(日)
 福井市立桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●14:00～14:30
 ●無料
 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

5/1(土)
 福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●15:00～15:30
 ●無料
 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

5/2(日)
 福井市立桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●14:00～14:30
 ●無料
 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

5/2(日)～5/3(月・祝)
 鯖江市まなべの館展示ホール1・2
花と器の空間展
 ●9:00～17:00(最終日は16:00まで) ●無料
 鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

5/8(土)
 福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●15:00～15:30
 ●無料
 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

4/3(土)
 福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●14:00～15:30 ●要観覧券
 公益財団法人金津創作の森財団 ☎0776-73-7800

4/4(日)
 福井市立桜木図書館 おはなし室
さくらのよみきかせ会
 ●14:00～14:45 ●無料
 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

4月～6月(休館日(第3日曜)を除く日曜日)
 福井市立みどり図書館 講座室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●14:00～14:30 ●無料
 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

4/8(木)
 福井市立みどり図書館 講座室
わらべうたと絵本を楽しむ てんてんくらぶ
 ●11:00～11:30 ●無料
 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

4/10(土)
 福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●15:00～15:30 ●無料
 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

4/10(土)、5/8(土)、6/12(土)
 福井市立図書館
ストーリーテリングで ハッピーバースデー
 ●11:00～11:30 ●無料
 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

4/11(日)
 福井市立桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●14:00～14:30 ●無料
 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

4/17(土)
 福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●15:00～15:30 ●無料
 福井市立図書館 ☎0776-20-5000

4/17(土)、5/15(土)、6/19(土)
 福井市立みどり図書館 講座室
ストーリーテリングの会
 ●14:00～14:30
 ●無料
 福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

4/17(土)～7/14(水)
 福井県ふるさと文学館
伊藤柏翠生誕110年記念特集展
 ●平日/9:00～19:00、土・日・祝/9:00～18:00
 ●無料
 福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

4/18(日)
 福井市立桜木図書館 おはなし室
えほんとかみしばいのよみきかせ会
 ●14:00～14:30
 ●無料
 福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

5/16(日)
 金津創作の森 美術館アートコア
ちょっとこんなこと森でしてみました!
 ●14:00開演 ●要観覧券
 公益財団法人金津創作の森財団 ☎0776-73-7800

6/6(日)
 越前市文化センター 大ホール
吹奏楽でなつかしいポップスを ～New Sounds in Brass 名曲コンサート～
 ●14:00開演
 ●全席指定/一般1,000円、越の都ホール友の会800円、高校生以下500円
 越前市文化センター ☎0778-23-5057

歴史
 History

開催中～5/5(水・祝)
 福井市権曜覧記念文学館
企画展「お殿さまのたのしみは」
 ●9:00～17:15(入館は16:45まで)
 ●65歳以上及び障がい者:300円、障がい者の介護者・高校生以下:無料
 金津創作の森美術館 ☎0776-73-7800

福井市権曜覧記念文学館 ☎0776-35-1110

3/20(土・祝)～5/5(水・祝)
 福井市立郷土歴史博物館 企画展示室
グリフィス来福150周年記念 春季特別展 「グリフィスが見た明治の福井 ～The Mikado's Empire～」
 ●9:00～19:00
 ●一般:700円、高・大学生:500円
 福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

4/29(木・祝)～5/30(日)
 若狭歴史博物館
新収蔵・新指定品展
 ●9:00～17:00(入館は16:30まで)
 ●一般:310円、高校生以下・70歳以上:無料
 若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

5/1(土)～6/13(日)
 福井県立歴史博物館 特別展示室
1964・東京五輪とそのころの福井
 ●9:00～17:00(入館は16:30まで)
 ●一般:100円、70歳以上・高校生以下:無料
 福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

5/8(土)～5/22(土)
 若狭歴史博物館
特別公開「大音楽家文書の世界」
 ●9:00～17:00(入館は16:30まで)
 ●一般:310円、高校生以下・70歳以上:無料
 若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

4/8(木)～4/11(日)
 鯖江市まなべの館 展示ホール2
西陣美術織 平山都夫シルクロード展
 ●9:00～17:00(最終日は16:00まで)
 ●無料
 鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

4/23(金)～4/25(日)
 鯖江市まなべの館 展示ホール1・2
第8回 鯖江市写真作家連盟作品展
 ●9:00～17:00(最終日は16:00まで)
 ●無料
 鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

4/24(土)～6/13(日)
 金津創作の森美術館アートコア、野外
第10回 森の作家展 Reflection 光・響
 ●10:00～17:00(最終入場16:30)
 ●一般:600円(400円)、65歳以上及び障がい者:300円、障がい者の介護者・高校生以下:無料
 金津創作の森美術館 ☎0776-73-7800

5/15(土)～8/29(日)
 福井市愛宕坂茶道美術館
企画展「侘びたり寂びたり」
 ●9:00～17:15(入館は16:45まで)
 ●100円、中学生以下・70歳以上・障がい者手帳をお持ちの方:無料
 福井市愛宕坂茶道美術館 ☎0776-33-3933

6/1(火)～6/6(日)
 鯖江市まなべの館 展示ホール1
第24回フォトSunSun写真展
 ●9:00～17:00
 (初日は13:00から、最終日は16:00まで)
 ●無料
 鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

6/1(火)～6/6(日)
 鯖江市まなべの館 展示ホール2
第19回 キヤノンフォトクラブ福井写真展
 ●9:00～17:00
 (初日は13:00から、最終日は16:00まで)
 ●無料
 鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

6/19(土)～8/29(日)
 越前古窯博物館 旧水野家住宅
北陸最大! 越前焼「陶ふうりん」二千の音色♪
 ●9:00～17:00(最終入場16:30)
 ●古窯博物館入館券:300円
 ※お抹茶購入の方は入場無料
 福井県陶芸館 ☎0778-32-2174

絵画・書道
 Art&Calligraphy

4/3(土)～5/7(金)
 敦賀市立博物館 3階展示室
琳派の美
 ●10:00～17:00
 ●一般:300円、高校生以下:無料
 敦賀市立博物館 ☎0770-25-7033

4/14(水)～4/18(日)
 鯖江市まなべの館 展示ホール2
天国からのわんにゃん 紅色アート展 with うちの子が1番! カラフルアート展
 ●9:00～17:00(最終日は16:00まで)
 ●無料
 鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

5/7(金)～5/23(日)
 鯖江市まなべの館 展示ホール2
第14回アートクラブグランプリ in SAKAI 福井巡回展
 ●9:00～17:00(最終日は16:00まで)
 ●無料
 鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

5/8(土)～6/11(金)
 敦賀市立博物館 3階展示室
南画の世界
 ●10:00～17:00
 ●一般:300円、高校生以下:無料
 敦賀市立博物館 ☎0770-25-7033

5/22(土)～5/30(日)
 福井市美術館
第34回市美展ふくい
 ●9:00～17:15
 ●無料
 市美展ふくい実行委員会(美術館内) ☎0776-33-2990

6/12(土)～7/6(火)
 敦賀市立博物館 3階展示室
敦賀の鷹絵師・橋本長兵衛とその画系
 ●9:00～17:00
 ●一般:300円、高校生以下:無料
 敦賀市立博物館 ☎0770-25-7033

工芸・写真
 Craft&Photograph

開催中～5/12(水)
 福井市愛宕坂茶道美術館
企画展「茶人のお言葉」
 ●9:00～17:15(入館は16:45まで)
 ●100円、中学生以下・70歳以上・障がい者手帳をお持ちの方:無料
 福井市愛宕坂茶道美術館 ☎0776-33-3933

開催中～5/5(水・祝)
 福井市立郷土歴史博物館 館蔵品ギャラリー
「御所人形と武者人形」
 ●9:00～19:00
 ●220円
 福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

3/20(土・祝)～5/18(火)
 福井市立郷土歴史博物館 松平家史料展示室
企画展「KOSHIRAE～袴～」
 ●9:00～19:00
 ●220円
 福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

デジタル版

いつでも、どこでも

福井新聞

D刊

タブレット、PC、スマートフォンで

福井新聞社

夢で世界を変えていく



セーレン株式会社 www.seiren.com

■車輪資材事業 ■スポーツ・ファッション事業 ■環境・生活資材事業
 ■メディカル事業 ■エレクトロニクス事業 ■ビスコテックス事業

日本刀刀匠 森國利文(刀匠名清廣) 越前町



国内には約200人の刀匠がいるとされるが、生計を立てられるのはほんの一握りという厳しい世界

地道な作業の積み重ねで生まれる 強靱で美しい日本刀

近年ブームを呼んでいる「日本刀」。暗闇で刀を打つ刀匠の姿に魅せられた森國利文さんは、高校卒業後長野県の刀匠に弟子入りし、約十年間の厳しい修業の後、越前町に工房を構えました。

日本刀の制作は、材料の玉鋼を熱して板状に打ち延ばし、水で不要な部分を落とすことから始まります。この



一乗谷朝倉氏遺跡資料館に納められた、戦国大名朝倉氏の宝刀「朝倉長光」の写し。2022年開館予定の新博物館に展示される

板を小割りして重ね、炉でじっくりと熱して鋼を沸かした後、最も重要な作業のひとつ、「鍛錬」に移ります。

鍛錬では、槌などで金属を叩いて中の不純物を取り除きます。途中、折り返しては熱し、また折り返す作業を15回ほど重ねると、3万もの層ができます。これが日本刀の強さにつながります。次にやわらかい心鉄を硬い鉄皮で包む「造込み」で、「強靱でしな



森國さんは鍛造工(手かじ)として2019年に現代の名工に選ばれ、2020年には黄綬褒章を受章している

やか」という日本刀特有の性質が生まれます。その後も形を整え、焼き入れて「刃文」をつけるなど、細かな工程が続きます。

日本刀が仕上がるまでには、数カ月という期間が必要になります。受注生産ということもありますが、1年間で作れる刀は2、3振。森國さんは、今も県内外の刀剣観賞会に足を運んで研鑽を積みほかに、コンクールにも挑戦。2016年には全国刀剣コンクール「新作名刀展」で最高賞の高松宮記念賞を受賞しています。



材料の玉鋼(奥)と、熱して板状にしたもの。この玉鋼は島根県で、日本古来の「たたら吹き」という製法で作られる

Interview

アーティストな人々

URAMABUTA イラストレーター 福井市

夫婦でタッグを組み 福井にいるからできる仕事を

福井を拠点に、リモートで仕事をする引野夫妻。裕詞さんは、相手の想いや世界観をくみ取って表現。晶代さんは説明イラストなどが得意で、ユニットとして幅広い要望に応えています。県外からの仕事が多いのですが、ウェブを活用し、打ち合わせも含めて支障はないとのこと。裕詞さんは、広告代理店の依頼で全国のクライアントの仕事もこなしています。

長女の待機児童問題がきっかけで、イターンを決意。

その数年前から晶代さんの両親が福井に住み始めていたものの、二人にとって初めての土地でした。しかし子育てに最適な環境は、創作にも良い影響を与え「快適な生活が、自分が描きたい明るく楽しい絵の世界を後押ししてくれそうです」と裕詞さん。今、関心があるのは環境や教育の「SDGs(持続可能な開発目標)」で、「私たちの仕事によりよい環境を未来に伝える一助になれば」と願っています。



URAMABUTA(引野裕詞・引野晶代)プロフィール

裕詞さんはウェブ制作会社、晶代さんはテキストライターに勤務後、独立。大阪で仕事をしていて、子どもが幼稚園の待機児童となったのを機に2017年、晶代さんの両親の郷里・福井へ。裕詞さんは大阪マラソン2019、海遊館30周年のビジュアルほか、出身地の鳥取県の仕事なども手掛ける。昨年夏には金津創作の森美術館で開催された「わくわくふくらむイラストの森」にも参加。晶代さんはテキストライターや雑誌等のイラストなどを主に担当。

カーテンコール

ニューイヤーコンサート2021
アンドレア・バッティストーニ指揮
東京フィルハーモニー交響楽団
ソプラノ:吉田珠代
2021年1月17日(日)開催



約1年ぶりの海外アーティストとして迎えた指揮者バッティストーニが、東京フィルと共に熱のこもった演奏をホールに響かせました。福井が誇る歌姫、吉田珠代の艶やかな歌声で、新年最初のコンサートに華を添えました。

●「バッティストーニ」を追って来ました。相変わらずパワフルな演奏で、大満足でした。(50代/男性)
●たまちゃんファンになりました！イタリア語でイタリア人張りの陽気な対話も良かったです。(40代/女性)
●「バッティストーニ」さんの跳び跳ねる若々しい指揮は、演奏会に臨んだみんなの嬉しい気持ちに代弁しているかのように楽しかったです。(60代/女性)
●大変な時期の中のコンサートでしたが、演奏家の皆様、ホールの皆様のおかげで素晴らしいひとときを過ごす事ができました。心癒やされ、明日への活力も湧いてきました。



左から、石塚篤啓さん、喜章さん、龍啓さん、絵里子さん(越前市)
交響曲「新世界から」の第4楽章を生で聴くことができ、感動しました。オペラを聴く機会はありませんので、子どもたちも興味津々でした。

左から、森 洋子さん、義久さん(能美市)
ニューイヤーコンサートは毎年楽しみにしています。オーケストラの迫力ある演奏と、その音を引き出す指揮者が素晴らしいかったです。

編集後記

この1年、県立音楽堂のスタッフに共通していたのは、「それでも生の演奏にこだわりたい」という想いでした。動画配信に走ることをせず、何とかして生演奏を聴いて戴ける安心安全な環境づくりを目指し、再開の歩みを進めて参りました。

大勢の演奏家たちが、演奏の機会を奪われながらも、ひたすら練習に励んだり、自身を高めるためのあらゆる努力を惜しまなかつたり。そんなお話しを伺うことの多かつた1年でもありました。機会が極めて限られただけに、より入念な準備を経てステージに立つアーティストたちは、演奏出来る喜びに溢れていました。お陰さまで、いくつもの名演が繰り広げられました。

一方で、映像アートやAIなど、メディア活用の可能性についても、興味深いものが見えて参りました。4月からの新しいシーズンでは視覚の面でもお楽しみ戴ける企画が増えましたので、公式ガイドブックなどでご覧戴ければ幸いです。音楽を深く鑑賞されたい方にも、より親しみやすいものを望まれる方にもお応え出来る、新たな1年にご期待ください。